

## 383 介護施設が実施する災害図上訓練（DIG）

取組主体【掲載年】	法人番号	事業者の種類【業種】	実施地域
医療法人社団洛和会 洛和会ヘルスケアシステム 【平成 29 年】	2130005004188	その他事業者 【医療、福祉】	京都府

### 1 取組の概要

- 介護施設等を運営する洛和会ヘルスケアシステムは、通常の災害図上訓練（DIG：Disaster Imagination Game）を、より「簡単に」、「短時間に」、「楽しく」実施できるよう独自に改良を加えた「RC-DIG（洛和ケア DIG）」を開発し、防災訓練を実施している。

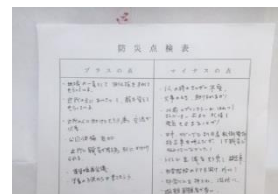
### 2 取組の特徴（特色、はじめたきっかけ、狙い、工夫した点、苦労した点）

#### 最短 30 分だけの簡易な図上訓練を実施し、職員同士の災害時の役割を確認

- 京都市消防局 OB である防災担当者が、平成 27 年から洛和会グループに加わった際に、年 2 回の法定訓練のみでは、参加者は担当する行動だけを実施するのみで、介護施設の防災力向上につながっていないと感じた。そこで、同年同担当者は参加者に「対応行動の根拠と原則」と「自分以外の動き」を把握できる実践的・効率的な訓練である RC-DIG を開発した。
- RC-DIG は独歩可能者、避難困難者等の色分けにより定式化することで職員間の共通認識情報を持ちやすくする情報プロットゲームと、「対応行動の根拠と原則」等を学ぶ図上イメージゲームからなる。通常の DIG は主に広域を対象とし、全体としての対策を検討するが、RC-DIG はあくまで施設内のみを対象とし、個人の行動を検討する。同医療法人では現在 2 ヶ月に 1 回実施している訓練に、これらを取り入れている。省力化の工夫として、RC-DIG では地図は介護施設の PR パンフレット等に掲載されている簡単な間取り図を使用するなど、日常的に利用している素材を使って行うため、わざわざ備品を手配する必要がない。

#### 防災点検表で、各自の今後の改善点をまとめ、問答形式で個人の判断力を養成する

- 施設のプラス面、マイナス面を出し合い、一覧化した防災点検表により職員間の施設に対する共通認識をつくり、改善方法を引き出す。例えば、従前は避難誘導が完了している居室を、繰り返し避難確認するといった無駄な行動があった。そこで、避難誘導を完了した居室については、避難完了の表示を取り決めることで重複確認しないよう改善が進んだ。



▲ゲームの様子（左）、施設間取り図(右上)、防災点検表（右下）

また、消防隊到着時に職員から災害状況の報告をする場合は、口頭だけでなく、施設間取り図等を提供し、出火場所や施設利用者の位置等を具体的に説明するなど報告方法の見直しを進めている。

- RC-DIG では、ファシリテーターと職員の一対一の問答形式を採用し、瞬時に判断した行動を繰り返し職員に発言してもらう。何故そうした行動をすべきかの説明を行うことにより、職員は「対応行動の根拠と原則」を学習することができる。職員の発言やファシリテーターの説明を通じて、他の職員も「自分以外の動き」を把握し、災害時の判断力の養成を行っている。

### 3 取組の平時における利活用の状況

- 平時の業務として介護施設等では利用者の対応プランニングの検討や、利用者に対する医師からの指示事項、国や地方自治体等からの示達事項等の職員への周知徹底等を行うカンファレンス（事例検討会）を開いている。介護施設では、一同に会して職員が集まり検討する機会が少なく、こうしたカンファレンス時を利用し、短時間で訓練を実施することで、利用者の介護、見守り等と並行して災害時対応力向上に取り組んでいる。

### 4 取組の国土強靱化の推進への効果

- 繰り返し訓練を実施することができ、過負担からの訓練に対するアレルギーを払拭するとともに、介護施設等の防火・防災の意識と技術の向上に貢献している。

### 5 防災・減災以外の効果

- 平常時において、2階建てのグループホームでいえば、1階の職員は2階の利用者の状況を、2階の職員は1階の利用者の状況を把握するなど、別の階や別のセクションの利用者の情報等を把握することにつながり、通常業務内の職員連携の契機となっている。

### 6 現状の課題・今後の展開など

- 平成27年度については、導入1年目であることから、グループ内での普及については、各施設からの自主的な実施希望により、延べ11施設の実施に留まっている。しかし、繰り返しの実施や、グループ内の介護施設以外の小さな事務所等においても一部実施を進めるなど、普及に向け取組む。市内の地域包括支援センターから視察の申し出があったこと等により、今後は外部施設や介護施設以外の事業所に対しても普及できればと考えている。
- また、ホームページに同訓練の実施方法を掲載したことから、グループ外から、同訓練手法の問い合わせが数回入っており、他の介護施設でも普及にも貢献できればと考えている。

### 7 周囲の声

- 以前からDIGはやってしたが、老人ホーム用訓練の検討時、インターネットでRC-DIGを知った。その後、同施設を訪問し事例紹介を含めて同訓練手法の説明を受け、老人ホーム用マニュアル作成に参考になっている。（社会福祉法人）